

森田昌敏先生を偲ぶ催しのご案内

ダイオキシンや環境ホルモン、保管 PCB 処理、原発事故など、近年我が国で、あるいは国際的な規模でおきた様々な環境汚染に関わる問題に対して、取り組みに向けた学問的な基礎の構築を図るとともに、専門分野や立場の異なる方々と力を合わせて問題解決への活動を中心となって進め、環境行政にも多大なる貢献をされた森田昌敏先生が、昨年 12 月に亡くなりました。生前、先生とともにこうした問題に取り組んできた 4 団体（日本環境化学会、日本環境測定分析協会、日本内分泌攪乱物質学会、環境放射能除染学会（順不同））が中心となって、森田先生の業績を偲びつつ、環境汚染の解決や未然防止にむけた取り組みのさらなる推進を目指して、以下の予定で森田昌敏先生を偲ぶ催しを開催いたします。

日時：令和 6 年 11 月 3 日（日）

会場：AP 新橋（新橋駅直近） 3 階 A 会議室（講演会）／4 階 D+E 会議室（偲ぶ会）

[\(https://www.tc-forum.co.jp/ap-shinbashi/access/\)](https://www.tc-forum.co.jp/ap-shinbashi/access/)

（1）追悼記念講演会 13 時～16 時 45 分（対面及びウェブ参加。参加費無料）

<講演予定者（順不同）>

- ・鈴木規之氏（国立環境研究所フェロー：日本環境化学会会長）
- ・鯉淵典之氏（群馬大学教授・副学長：日本内分泌攪乱物質学会会長）
- ・大迫政浩氏（国立環境研究所フェロー：環境放射能除染学会理事長）
- ・四ノ宮美保氏（大妻女子大学教授：日本環境化学会理事）
- ・松村 徹氏（いであ（株）常務取締役：日本環境測定分析協会顧問）
- ・佐藤理夫氏（福島大学教授：環境放射能除染学会会長）
- ・森口祐一氏（国立環境研究所理事）
- ・吉田徳久氏（早稲田大学名誉教授：元環境省環境管理局水環境部長）
- ・鎌形浩史氏（中間貯蔵・環境安全事業株式会社代表取締役社長：元環境事務次官）
- ・治多伸介氏（愛媛大学教授・農学部長 農学研究科長）
- ・酒井伸一氏（京都高度技術研究所理事・副所長：ダイオキシン国際会議国際諮問委員会委員）

（2）偲ぶ会 17 時～20 時（19 時中締め：定員 180 名、参加費 1 万円）

*いずれも（講演会のウェブ参加も含めて）**事前の参加登録が必要**です（10 月 23 日まで。ただし定員に達し次第締め切り）。各団体の HP から参加登録画面にお入りください。なお、偲ぶ会については参加費振込み確認後、参加証兼領収書をお送りします。

*この催しにはご親族も参加される予定です。思い出を語り合っただけであればと思います。なお、参加されない場合でも、参加登録画面の中で追悼の辞を記載いただければ、あとでまとめてご親族にお渡しします。また、偲ぶ会の会場内壺花への寄付も受け付けています。

*会場内にはクロークはありません。新橋駅のコインロッカーをご利用ください。

森田先生を偲ぶ催し参加およびご寄付の**申込みはこちら**

<https://forms.gle/LqEeyQwRJ9AikNrw7>



問い合わせ先：森田先生を偲ぶ催し準備委員会 morita-memorial@j-ec.or.jp